

森のたより

1.3.2018



いよいよ3月ですね。先日の人形劇鑑賞会。とても行儀良く観ることができました。年長の子が膝立ちしてみようとする子を注意したりする一方で、舞台で演じられる悲しみ、憤り、喜びなどにカラダで反応し、「カニむかし」などの人形劇に、大いに楽しい時間を過ごすことができました。

年長の子達はあと一月で小学校です。多くの時間を自由に過ごしていた子どもたちは授業時間と業間休みという時間割の世界に入っていくわけです。

トイレにも今まで各自の生理に合わせて自由に行っていましたが、業間休みや昼休みというそのための時間に用を足すということになります。

これは「見通しを持つ」ということです。トイレに行きたいけど次の業間休みまでしっかり我慢できる強い体力をつけようという方法もあるかもしれません、そうではなくて、そろそろいつもおしっこに行きたい時間になるからこの休み時間の間にトイレに行っておこう。という見通しを持つことが大切なのです。

すみれの部屋の前に長い木の椅子があります。あれは3歳になった子達がトイレの順番を待つために作った椅子なのです。長良保育園でも当初はそのように時間を決めてクラス全員にトイレを促し、列の後ろの子は長い時間待たされるというような光景がありました。

一人一人の子どもの体の発達や心の成長に合わせた保育・教育を目指せば3歳や4歳の子達を一斉にトイレに誘うことが好ましい指導でないことは言うまでもありません。園の生活の中で「これからお散歩に行く公園にトイレがないからおしっこが出そうな人は今トイレに行こうね」と呼びかけたりしていますが、マルチエイジのクラスだと大人が声をかける前に見通しを持つことができている年長児が見通しを十分に持てていない年少の子達をトイレに誘ったりしています。

年長児だけのクラスほし組にはハンカチを置くスペースがどこにもありません。ハンカチはみんな自分のポケットの中にはあります。少しハンカチのことを考えてみましょう。

0歳のつくしの子達はトイレを使うことはなく、外遊びからお部屋に入るときに園のおしごりで一人一人手拭いてもらいます。1歳のタンポポでもはじめの頃はてを拭いてもらっていますが、自分のマークがわかるようになると、フックハンガーに掛かった自分のハンカチを使うようになります。もちろん使うと行っても手の内側を拭く程度で、仕上げは大人が**してあげる**のです。

二歳のクラスのハンカチはトイレの前のフックハンガーにクリップ止めしてあります。自分のハンカチはシールで確認できますからトイレの後には自分で手拭きを**する**ことができます。うまくできない子には大人が助けることもあるのですが、集団生活は様々な病気に感染するリスクもあります。そのリスクを少しでも減らすために手を清潔にするということはとても大切なことで、習慣になることを目的としています。かといって、大人が**させる**だけではするようになりません。

なぜ必要なのかということを理解すればすることに抵抗はなくなり、進んできることができるようになります。**させるのではなく自分でする**というわけです。二階の以上児のクラスにはトイレの手洗いの上に木やアクリルのポケットがあってハンカチはその中にたたんで入ってます。必要なときに木やアクリルのポケットから出し、使った後は戻します。自分ですることを理解できるようになると外遊びで手が汚れた場合、お散歩で出かけた先のトイレの場合などが気になります。

ハンカチを自分のポケットに入れておくということは「見通しを持つことができた」との一つなのです。



3月3日
は
耳の日!

このような症状がみられたら、耳鼻科の先生に相談しましょう。

- ◎面と向かって話しているとスムーズに通じるが、後ろから声をかけると返事をしない。
- ◎普通に話をしているのに、何度も聞き返す。
- ◎わかったふりをしたり、聞き返しが目立つ。
- ◎何か言われてもぼんやりしていて、理解ができない。
- ◎テレビの音を大きくしたり、近づいて見ている。

進級・就学を控えて、気持ちが不安定になりやすい時期です…

新年度を控え、多くの子どもたちが、『1つ大きくなる』という喜びでいっぱいな時期です。ただ、中には、気持ちが少し不安定になる子もいます。

子どもの不安・心理的緊張・精神的緊張などが誘因で、目をパチパチさせる、口をゆがめる、

咳ばらい、肩をピクッと上げる、指しゃぶり、爪かみ、きつおん

などの症状がみられることがあります。自分で意識することなく繰り返す筋肉の運動とされて

いますが、原因は、はっきりとは分かっていません。

園生活や家庭生活を振り返り、原因と思われるを探しましょう。そして、症状が見られても怒ったりせず、子どもには意識させないようにしましょう。

家族の方が何かいつもと違うと感じることがありましたら、いつでも相談・お知らせください。また、園での気になる様子があれば、その都度、お知らせしていこうと思いますのでよろしくお願ひします。



毎年夢知遊座の人形劇を観てるのですが、飽きません。
ながらでの公演は14年目です。
劇の進行で子どもたちの心も動き、それが表情に現れます。
いいお顔してました。

3月の行事予定

- 1日 進入園児説明会
- 2日 ほし組 お別れ遠足
- 7日 かみいしづこどもの森との交流会
- 9日 ぞうさんクラブ 交通教室
- 12日～14日 園児作品展
- 12日・13日 発育測定
- 15日 おわかれ会
- 17日 卒園式
- 20日 モリセミ
- 22日 避難訓練
- 23日 生き生きサロン
- 26日～春季休み